

「西の箱根」と呼ばれた日見峠。

江戸時代から道路への熱い思いと土木技術が、  
長崎のまちを発展させてきました。

## 新日見トンネル着工。

このトンネル整備により、

新たな時代を切り開く道路整備が完成します。

これを機に、今後の長崎の発展について、

一緒に考えてみませんか。

平成29年12月



## 新日見トンネル着工記念 地域活性化シンポジウム

# 道路への想いを

# 次世代につなぎ

# 新たな発展へ

2018. **2月11日** (日) **入場無料**

時間

14:00~17:00

13:30から受付を開始します。

場所

長崎県勤労福祉会館  
2階 講堂

主催

一般国道34号道路整備促進協議会

道守長崎会議

国土交通省九州地方整備局長崎河川国道事務所

後援

西日本高速道路株式会社長崎高速道路事務所

道路整備の変遷を知り、国道34号新日見トンネル4車線化の整備を契機として、長崎の更なる発展を目指す。





道路への想いを次世代につなぎ、  
新たな発展へ

考えよう! 長崎の未来

# 新日見トンネル着工記念 地域活性化シンポジウム

## ■プログラム

|        |   |        |   |
|--------|---|--------|---|
| 14:00  | オープニング                                    | 15:00~ | 国道34号新日見トンネル概要説明<br>長崎河川国道事務所長 垣原 清次                    |
| 14:05~ | 開催挨拶<br>長崎市長<br>道守長崎会議代表世話人<br>長崎河川国道事務所長 | 15:10~ | (休憩)  |
|        | 田上 富久<br>牧 圭子<br>垣原 清次                    | 15:20~ | パネルディスカッション<br>◎コーディネーター<br>長崎大学名誉教授 岡林 隆敏氏<br>◎パネラー 5名 |
| 14:20~ | 基調講演<br>「道路の近代化と日見峠の変遷」<br>長崎大学名誉教授       | 17:00  | 閉会  |
|        | 岡林 隆敏氏                                    |        |   |

## 基調講演

14:20  
▼  
15:00



### 「道路の近代化と日見峠の変遷」

長崎大学名誉教授 岡林 隆敏 氏

昭和46年4月に長崎大学に着任し、平成24年3月までの41年間、土木関係、主に橋梁を専門として、研究、教育に従事。  
長崎街道の歴史研究、橋梁、ダム等の長崎県内の土木関連遺産の重要文化財登録、出島の修復等を精力的に実施している。  
とりわけ、日本の近代化に寄与した道とその遺構について、造詣が深い。

## パネルディスカッション

15:20  
▼  
17:00

### 「道路整備の変遷」と 「道路整備を契機とした長崎の更なる発展」に向けた方策

■コーディネーター 長崎大学名誉教授 岡林 隆敏 氏

#### パネラー



長崎県トラック協会  
副会長  
井石 八千代氏



株式会社長崎文献社  
副編集長  
川良 真理氏



新大工商店街  
振興組合理事長  
古賀 重朗氏



長崎市  
土木部長  
吉田 安秀



国土交通省九州地方整備局  
長崎河川国道事務所長  
垣原 清次

## 応募方法

入場無料

定員200名

参加を希望される方は、電話・FAX・メールのいずれかの方法により、

①氏名(会社名・団体名)、②住所、③電話番号をご連絡下さい。

応募期限は平成30年2月5日(月)。

※応募期限を過ぎてからでもご連絡いただければ対応可能です。

TEL 095-839-9861

FAX 095-839-9648

メール nagasaki@qsr.mlit.go.jp

